

今月の内容
・全国の聖徒団を訪ねて(1面)
・お題目の道を歩む(1面)
・信行道場にて昼夜常精進(2面)
・日蓮大聖人の歩まれた道(3面)
・よろこびちゃんの質問箱(4面)
・岩田先生の心も体も生き生き!(5面)
・よろこび法話(6面)

いのちと合掌
日蓮聖人750遠忌
令和13年(2031年)

よろこび

聖徒のための情報誌



第165号
2024年(令和6年)
11月1日(金)
11月号
発行所
日蓮宗全国靈断師会連合会
会長 大塩孝信
編集人 吉田憲由
購読料 1部 100円(税別)
毎月1回1日発行



よろこびウェブ
検索

全国の聖徒団を訪ねて

静岡県三島市 本妙寺聖徒団(森川勇介団長)

安政年間の本堂で布教に精進



本妙寺本堂

三島大社が近くにあり、神社仏閣が多く集まる三島市大社町にある本妙寺は、文安五年(一四四八)五月二十八日の創建と伝えられています。開山の心了院日泰上人は、号を円頓坊と称し、永享四年(一四三二)京都白川に生まれ、京都妙満寺第十三世心性院日匠上人の徒弟となり、師匠に給仕し厳しい修行に精進されました。

泰上人は法華経・日蓮聖人の教えを布教され、この地に師匠の菩提と法華経弘通の道場として本妙寺を建立されました。その後、幾度となく災害等により被害を受けましたが、二十七日・義猛院日逐上人、二十八世・顕量院日延上人が復旧に全力を注ぎ、嘉永六年(一八五三)本堂再建上棟、安政元年(一八五四)四月八日佛式を終えられ正に完成しようとしたところに、同年十一月大地震により倒壊してしまふ。

安政三年(一八五六)正月より、二十八世・顕量院日延上人が再度復旧を念願し、安政四年十一月二十八日上棟成就、翌五年(一八五八)中に造作し終え、庫裡の再建、又同年十二月十五日上棟を終えることができました。二十八世・阪井日延上人が嘉永年中に苦心して上棟を終え、まさに完成しようとしたところに安政の大地震で全壊した本堂等の復興には災害を受けた檀信徒中の浄財のみにて達成することは難しいと思ひ、市中を托鉢し小兒に金平糖を与え、浄財を広く集めて完成したと言ひ伝えられています。また現在の本堂は、三島宿寺院中現存の本堂では最古のものだといわれています。



境内には季節の花が咲く

お題目の道を歩む
(倶生神月守と共に)

和歌山県和歌山市 妙宣寺聖徒団(蘆田恵教団長)

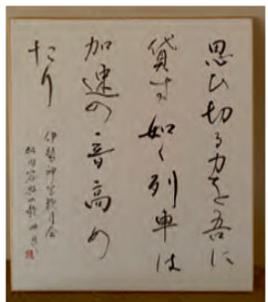
(右) 松田 容典さん (八十七歳)
(左) 貞子さん (八十一歳)



松田容典さんは兵庫県宝塚市出身。仕事は大手電気機器会社の営業をされていた為、

北海道から広島県まで各地を転動する生活だった。五十五歳の時、ひとり暮らしの九十五歳だった義父のお世話の為、早期退職をして妻の実家の和歌山に越してきた。松田さんは次男だった為、和歌山でお寺を探していた時、知人の葬儀で妙宣寺の先代住

職さんの法話に感銘を受け檀家となり、その時より三十年間毎月の盛運祈願祭も欠かさず参加するようになった。容典さんは義父が亡くなったから「何か人の為になることを」の思いで介護ボランティアを行い、またフルート演奏でのボランティア活動も、コロナ禍まで行っていた。現在は二十年程前から始めた短歌作りをしている。亡くなった母の短歌集が見つかり、その作品の多くは、体が弱かった容典さんを心配する歌が多かったことに感激し、自らも短歌を作るようになった。今では文部科学大臣賞を



数々の素敵な短歌



文部科学大臣賞

始め、数々受賞をされている。祈願祭には、いつも笑顔で絶やさない妻の貞子さんと一緒にお題目を唱えています。



森川勇介団長

をし、布教活動を行っている。森川団長は青年僧で声明師でもあり、その経験を活かし自坊だけでなく、周りの若手僧侶に対して自身の経験や知識を惜しみなく出し、調和を築き、日々の法務に精進している。

(アクセス)
東海道新幹線 三島駅南口より徒歩十七分 タクシーで五分
伊豆箱根鉄道 三島広小路駅より徒歩十五分 タクシーで五分
伊豆縦貫道 三島塚原ICより車で十分
(静岡県 須藤充康 通信員)

日持上人給出の霊場 間法寺
毎朝 5時30分より
「朝勤祈禱会」
今月は11月23日(土)
「盛運祈願会」
〒030-1403
青森県東津軽郡外ヶ浜町平館元宇田52-2
TEL 0174-25-2712
住 職 工藤 堯慎・院 首 工藤 堯幸

元総代 門田 信正さん
「毎月、家族のお守りを頂いています」
毎月3日 午後4時より
盛運祈願・先祖供養会
宗門史跡 常國寺
広島県福山市熊野町甲 1481

いかされるよろこび
常唱寺 聖徒団
岐阜県美濃市千畝町2738-2
TEL/FAX 0575(33)1430

本山 妙頭寺
日蓮大聖人御真骨奉安
貴首ご法話「ニッキチャンネル」
青藤日軌貴首の著書&CD
幸福とは何か、幸せになるための幸福論
日蓮宗の戒壇、その現代的意義
〒327-0843 栃木県佐野市堀米町264
TEL 0283-22-1524/FAX 0283-22-4194

本妙山 感通寺聖徒団
〒162-0044
東京都新宿区喜久井町39
TEL 03-3209-8782
FAX 03-3208-7966



# 第百五十三回 日蓮大聖人の歩まれた道 変化の人よ

九識靈断法相伝所所員

小泉 輝泰

「過去に法華経の行者にてわたらせ給へるが、今末法にふなりの弥三郎と生れかわりて日蓮をあわれみ給か」

(舟守弥三郎許御書)

今まさに海中へ沈まんとする小さな岩場に御身を任せても、日蓮大聖人は決して怖じ気づくことなどありません。普通の人であれば「誰かおらぬか、誰か助けを」と必死に叫ぶところであります。ところが、大聖人は静かに目を閉じ「南無妙法蓮華経、南無妙法蓮華経」と荒波にも負けぬ大音声でお題目をお唱えし



続けるのみです。

一方、ほど近い海上を一艘の小さな漁船が岸へ向かって進んでいました。その者は漁を生業としていましたが、その日はうねりの強さのせいかなんとも思うように魚が捕れず、早々に切り上げるのが吉と思ひ港へと引き返していったのです。いつもより荒れた波音ではありませんが、その合間ににやらの聞き慣れぬ音が聞こえてきます。「南無・蓮・経・妙・華・経……」はて、海鳴りとは違う……なんであるのか「不思議に思いその音のする方へこぎ寄せてみると、なんと波しぶき激しい岩の上にたずむ一人の僧侶が発する声ではありませんか。

驚いた漁師はその場へ船を着けると、その僧侶に向かい怒鳴るように問いかけます。「なんと無体なことをなさるお方だ。こんな場所になにをしていなさるか。ここは間もなく沈んでしまふ、早う船にお乗りなさい。さあ早う。」その声に

応えるよ

うに、大聖人は沈む寸前の岩から小舟に乗り移りまして。そして漁師に對しここに至るまでのいきさつをお話になるのです。



「それはなんと酷い目に。ここへ流されるは、お坊さまもなにかの罰を受けなされたのでしようが、それにしてもこんな岩場に捨て置かれるとは。なんと罰当たり、なんと罰当たり」。そして「流人とはいえ、ここで命まで落すことはいけません。ま、ま」と大聖人を乗せ再び岸へ向かってこぎ出しました。ほどなくして無事伊豆の地へ上陸を果たした大聖人、松葉ヶ谷の焼き討ちに続き、またしても不思議な救護によって救われたのです。

まさに間一髪で日蓮大聖人のお命を救ったこの人物こそ、川奈の漁師舟守弥三郎その人でした。大聖人と舟守弥三郎はこの後大変深い縁を結ぶこととなりますが、奇跡ともいえるこの出逢いに「まさに佛か善神が、その身を授けてこの日蓮を救ってくださったのであろうか」と天

に

## 九州教区で研修会を開催

七月十一日、十二日の両日、佐世保中央桜靈園のメモリアル桜会館において、松森孝雄教学部長を講師に招き、九州布教区靈断師連合会の一泊研修が開催され、十名が参加した。

松森講師は、「令和新修日蓮聖人御遺文全」をテキストとして、御遺文の読み方、特に御遺文を様々拝読し、渡り歩くことが大事であり、祖書直参の重要性についての講義が行われ、更に「松野殿御返事」を松森講師

は、参加者は目を閉じて傾聴することで、脳内文字の変換を体験して欲しいと、静かに御書を拝読された。

そして、自分に与えられたお手紙と捉えることで、大聖人の血肉を感じる喜びを感じたほしいと話された。更に、本覚思想は本来覚性であると、本覚思想の正当性の説明がなされた。翌十二日には、参加者の持ち寄った靈示による靈断法研修が行われ、二日間に渡る研修は終了した。



熱心に学ぶ参加者



松森講師

## 身延大会に参加しました

都坂 洋子さん

千葉県 正文寺聖徒団 (齋藤貞幹団長)

ずっと行きたかったのですが、初めて正文寺の皆さんと参加させていただきました。住職も奥様もいつも優しく接して下さってとても感謝しています。

初めての総本山身延山の大きさと素晴らしい圧倒されてとても感動しています。なにより檀家のみなさんと一緒に来れと事がとても嬉しく楽しく本当に来てよかったです。



栃木県 妙福寺聖徒団 (野澤壯監団長)

(右) 佐藤 章雄さん

十回目ぐらいの参加です。何回も補佐員として、団旗を並べたり、テントを張って受付の手伝いをしたりしていました。今年も身延山に来られたことをとても嬉しく思います。

(左) 桜井 秀昌さん

四年間来られなくて、やっと参加できました。身延山に来るのは観光ではなく、祈りを込めたお詣りです。大会に参加できることがとても嬉しく思います。



SNSはじめました!!

# みおしえ



「明らかなる事日月にすぎんや。浄き事蓮華にまきるべきや。法華経は日月と蓮華となり。故に妙法蓮華経と名づく。日蓮又日月と蓮華との如くなり」

〔令和 新修 一五〇八〕(昭和定本 四八四) 〔四條金吾女房御書〕 文永八年(一二七一) 聖寿五十歳

訳：明るいことでは太陽や月にすぎるものではなく、浄らかなことでは蓮華に勝るものはありません。法華経というお経は、太陽や月のようにその最上の明るさですべての闇を照らし、そして、蓮華が泥の中にあっても泥に染まらず清浄な美しい花を咲かすように煩惱の中にあっても仏性という花を開かせる力をもったお経です。ただ、それはよくよく考えれば神秘不可思議なことであり、そのような力があることは理解されにくいものです。しかし、法華経には確かにそのような妙な力があるため、正式名称を妙法蓮華経というのです。そして、私・日蓮もまた、あらゆる闇を照らす日月、悪や不正の蔓延る世の中にあってもそれに染まらない蓮華のようであるために、この日蓮という名を名乗るのです。



部長 見教 亀井 聖徒団長 全昌寺 教務部 亀井 連合会

今回は日蓮聖人のお名前由来について、ご存じの方も多々お聞きしますが大事なことでですので改めて見てまいります。

「日蓮」というお名前は生まれた時からのものでなく、ご両親から付けられた名は「善日丸」でした。諸説ございませうが、生まれた日が蓮の花が咲いたり鯛がたくさん獲れたりと非常に「善い日」だったため、善日丸と名付けられたと言われている。その後、十二歳の時、千葉県鴨川市にある清澄寺に入り教育を受けることになりました。この時に「薬十丸」と名前を改められま

した。そして、十六歳で正式に出家得度され、「是聖房蓮長」と改名されました。その後清澄寺での修行、さらには鎌倉・京都・比叡山などの遊学を経て、三十二歳で立教開宗をなされます。すなわち建長五年四月二十八日、旭が森の山頂にて水平線から姿を現した太陽に向かってお題目を唱えられ、立教の宣言と伝道の誓願を立てられました。この時に自ら名を「日蓮」と変えられます。右の一節の通り、太陽と蓮華という法華経を象徴する字を組み合わせてのお名前でした。

当時の状況を見てみますと、異常気象や大地震、飢饉、疫病が相次いで発生し、大きな社会不安に包まれていました。そして、人々の間ではこの世での救いよりもあの世での救いを求める声が強まっていた。まさに絶望の暗い雲が国全体を重く厚く覆っていた世の中でしたが、日蓮聖人は蓮華の如くそうした風潮に染まらず、すべての人を幸福へと導くお題目を掲げ太陽の如く人々の心に希望の光を照らされました。そして、御生涯に渡って自らのお名前の通りの生き方を貫き通されました。その清浄な気高いお姿は令和の世にあっても色褪せず、そしてまた、明るく温かな大慈悲の光は今も私達を照らし続けて下さっております。今月のみおしえを胸に留められ、法華経を読む時・お題目を唱える時、日蓮聖人のお名前の由来について、今も私達を想って下さっていることについて、思いを馳せていただけたら幸いです。

## おらが寺の守護神(第二十八回)

### 雲南市三社稲荷大明神

島根県成蓮寺聖徒団(岡本亮泰団長)



稲荷神社の御祭神は宇迦之御魂神(うかのみたまのかみ)とも書かれます。稲荷とは稲成り(いななり)つまり稲が成育することを意味している。三社稲荷大明神は島根県雲南市大東町成蓮寺を鎮守する守護神である。先代沼宗秀住職が平成初頭に稲荷堂を建立し、大東町稲荷講の講員をはじめ多くの

人々から信仰を集めてきた。稲荷堂の正面には二体の狐像が鎮座し、悪鬼を遠ざけ、守護を約束する。三社稲荷大明神像も大きな狐と共にある。狐が稲荷の使いとされた理由としては、御祭神の別名である御饌津神(みけつかみ)のその文字に、狐(けつね、きつね)を使い、三狐神(みけつかみ)と記したため、あるいは秋の収穫の際、黄金に実った稲穂を稲荷神社にお供えすると、垂れ下がった稲穂が狐のしっぽに見えるため、など様々な説がある。

現在は成蓮寺で年二回の稲荷講祈禱会を厳修し、周辺住民が熱心にお参りしている。稲荷講員の女性は「いつもお稲荷さまのお加護(おかげ)を頂いているのを感じている。町が元気でいられるのも神さまのおかげ。感謝を忘れずにこれからも信仰を続けたい」と話す。古来から親しみのあるお稲荷さまがそばにいてくれることで、繁栄と豊穣がこの町に根付いている。

## よろこびちゃんの質問箱



### 「木魚」と「木鉦」って何が違うの？

お寺といえば「木魚」のイメージが強いけれども、日蓮宗のお寺に行くとも木魚よりも「木鉦(もくしょう)」という仏具が置かれている所が多いよね。日本に木魚が伝来したのは江戸時代のはじめ頃。

以来、日蓮宗でも長らく法要には木魚が用いられていたのだけど、明治時代に入ってから「伏鉦(ふせがね)」という金属製の仏具をヒントに木鉦が考案された。明治の半ばに日蓮宗総本山の身延山で用いられるようになったと、全国の日蓮宗寺院に広まったらしいわ。「ボクボク」という柔らかい音色の木



よろこびちゃんに質問がある方は九段事務所までご連絡ください。

## 身延山でお会いしましょう

### 常唱殿(じょうしょうでん)

正面を透かしガラス張りにした殿堂で、祖廟塔に正対している。

この殿堂は日蓮大聖人の御廟を拝礼するためのお堂です。

当初は常経殿と呼ばれていましたが、平成十二年五月一日より常唱殿と改名しました。

常に参拝者の祖廟拝礼の唱題が盛んに行われることを願って、この名前が付けられました。



### 進め！ 繋がる霊断師

神奈川県大磯町

妙輪寺聖徒団

木尾吉博上人



令和六年度霊断師養成講習会を経て霊断師となりました木尾吉博です。

私は社会人として働き、今年信行道場を出て、霊断師となりました。社会で悩む人々に霊断法を通して悩みを解決する手助けをしていきたいと思っています。



## よろこびちゃんのクッキング

### ジンジャーシロップ



〈作りやすい分量〉  
 ショウガ200g、砂糖200g、水200cc、あればシナモンスティック1本、黒こしょう5〜8粒。

〈作り方〉  
 ①ショウガは皮付きのままよく洗い、傷や汚れがあるところはスプーンでこそげ取る。皮付きのまま薄切りにする。  
 ②鍋にショウガを入れ、砂糖を加えてまぶし20〜30分おく。  
 ③②に水、あればシナモンスティックと黒こしょうの粒を加えて火にかける。煮立つ

たら弱火にし、20分煮たら火を止めてそのまま冷ます。  
 ④粗熱が取れたら保存容器に入れる。冷蔵庫で約1カ月保存可能。  
 〈アドバイス〉  
 粉状のシナモンや黒こしょうを使うとシロップに溶け切らず、ザラザラとした舌ざわりになります。ホールスパイスの状態ですべて使ってください。  
 〈飲み方〉  
 温めた豆乳や牛乳、お湯、紅茶にお好みの量を加えてレモン汁を加えて炭酸水で割るとジンジャーエールに。

みなさん自慢の郷土料理レシピを募集します。郷土料理のレシピと、完成した料理の写真一枚を添付し、九段事務所まで郵送またはメールでお送りください。

## 脳トレクロスワード

1	2	3	4	5	6
7		8		9	
10			11		
12	13	14	15		19
16	17			18	19
20			21	22	
23		24		25	
26				27	

### ■ヨコのカギ

- 1 「蝮」って読めますか
- 4 馬の形の台を飛びこす体操競技の種目
- 7 足の裏のくぼんだ部分
- 9 森……。密……。
- 10 漢字の意味を示す日本語の読み方
- 11 高低。……の激しい道
- 12 ヘア……。……プラン
- 14 価値のない雑多な道具
- 16 はずれくじとも言う
- 18 うりの……。になすびはならぬ
- 20 成長した羊の肉
- 21 天高く……。肥ゆる秋
- 23 障子の紙を張る骨組み
- 24 復帰。復活。再起
- 26 英語ではパンプキン
- 27 カレー……。オム……

【問題】二重ワクの文字を、A〜Fの順に並べてできる言葉は、なに？

### ■タテのカギ

- 1 香り……。味しめじ
- 2 恥知らず。厚顔……
- 3 最高の幸福。……の時
- 4 マップ
- 5 顔つきがそっくり。兄と……の弟
- 6 銀行。アイ……
- 8 要求額通りの……。回答
- 11 人形にもなる秋の花
- 13 アキアカネは代表格
- 15 キュリー夫妻が発見した放射性元素
- 17 カトレアは……。科の花
- 19 顔つきや容姿。外見
- 20 万が一。……の事態
- 22 人家が……。山間の村
- 24 仲間はずれ……。の外
- 25 最後。……。の住まい



★景品が新しくなりました。3月号クロスワード申し込みの方より、弊品がエコバッグに変更されました。皆さんのごしお便り下さい。

★抽選で毎月3名様に素敵な景品をお送りします。  
 (締切は毎月20日消印有効)  
 ①郵便番号 ②住所  
 ③氏名 ④電話番号  
 を明記の上、葉書にてお申し込みください。  
 【答えの送付先】  
 〒100-0005  
 東京都千代田区神田神保町3-25-11  
 喜助九段ビル702  
 霊断師会九段事務所 宛  
 ◎先月号の答えは「チイサイアキ」  
 「チイサイアキ」  
 九月号クロスワード当選者  
 ①北海道札幌市 大川原淳子様  
 ②東京都青梅市 肥後明日香様  
 ③島根県出雲市 高橋眞理様

## 魅力的なコタツに落とし穴が…?!

岩田先生の  
心も体も  
生き生き!

足や腰だけを温めて、頭が冴えたままで快適に過ごせる「こたつ」ですが、うっかり潜り込んで眠ってしまうと、こんなこともあるんですよ!

### 【脱水症状】

知らず知らずに、身体から水分が蒸発してしまっています。

### 【低温火傷】

こたつのヒーター部分は、手で触れても熱いと感じるほどではないのですが同じ場所を接触させたまま長時間いると、低温火傷をしてしまいます。

確認できる症状が見当たらなくても、時間が経つにつれて、かゆみや痛みなどを感じたりします。

これは、皮膚の深層部に起きる火傷で、治療が長引いたりするそうです。

特に、足は身体の中でも感覚が鈍くて血行も悪くなりがちなので、低温火傷を起こしやすいとのことなので、ご注意下さい!



宮崎県 龍雲寺聖徒 薬師整骨院 岩田行敏院長

### 【便秘】

慢性的に、こたつで寝てしまう人は、こたつによって脱水症状になり、つねに水分不足の身体になってしまいます。

不足した水分を補おうと、小腸や大腸が、ふたたびそこから水分を再吸収しようと働くわけですね。すると、どうなるか…

中の便は水分を失い、当然ながら便秘傾向になってしまうのです。

### 脳梗塞まで…?!

身体が水分不足になるということは、血液も水分が不足しがちになるのです。

冬はこったりしたものを食べがちですし、血液中の水分量が不足となると、ドロドロになった血液は血管を詰まらせやすくなってしまいます!

省電力で体の芯からあたたまる、とっても魅力的なこたつですが、利用する際はこの記事を思い出しちょっとだけ注意して下さいね!

# よろこび法話

## 月守りの家族



愛知県名古屋市長 本覚寺聖徒団副団長  
連合会教務部部长

### 伊藤秀温

先日、宮崎県へ一日伝道でお伺いさせていただきました。とてもありがたき機会が、感謝の想いに満たされました。まだまだ経験も少ないですが、全国各地のご寺院でお話の機会をいただき、皆様温かくお出迎え下さります。お話の間も、ニコニコとした表情に、大きく頷いたり笑



つたりと反応してくださり、家族親戚と一緒にいるような、とても穏やかな時間が流れます。法華経・お題目・月守りのご縁で結ばれた皆様と共にする時間は大変にありがたいものです。  
幼い頃から人前に出ることがめっぽう苦手な、一日伝道へ初めて出かけた頃も、緊張をしまい、予定していた時間を大きく超えたり短くなったりと、うまくお話しすることができませんでした。どうしたものかと悩んでいた時に、先生から指導いただき機会がありました。  
「お話しする時どんな気持ちで臨んでいるかい。話を聞いていただく相手は、決して試合や対戦の相手ではないよ。よく考えてごらん。君は月守りを身に付けているだろう。目の前で話を聞いてくださる人たちも皆月守りを身に付けているんだよ。」

「私たちがお題目のご縁で結ばれた家族なんだよ。家族に話をする時に緊張はしないでしょ。家族に話すように話せばいいんだよ。」  
確かに、人前で緊張している時は、「どう見られているのだろう」と、相手の顔色をいつも窺(うかが)ってばかりいました。「同じ月守りを身に付けている家族だよ」と、先生に言われた言葉は私の心をとても軽くしてくださいました。この時をきっかけに少しずつ人前に立つことへの緊張や不安が和らぐようになりました。  
今回の宮崎県への出向も、「こんなことを伝えたいな」という風に伝えればよいのかな」と、緊張感の中にも月守りの家族とお会いすることを楽しみに準備することができました。団長様・寺族の皆様のご参詣の皆様温かい雰囲気にも包まれて、尊い時間を過ごすことができました。各地へ参りますと、おしゃべりに花を咲かせるご寺院もあれば、心静かに一心にお祈りを捧げているご寺院も

あります。それぞれのご寺院が持つそれぞれの雰囲気があります。どのご寺院も、ご住職(団長)様はじめ皆様、家族の様に親しく過ごされています。「同じ月守りを身に付けている家族だよ」という言葉そのものの姿が、全国各地のご寺院で見られます。

私たちはありがたくもお題目のご縁で結ばれ、何百、何千、何万人もの方々が俱生神月守を身に付けて日々信仰生活を送っています。全国各地にたくさんの方々が月守りの家族がいます。「もっともっと月守りを身に付けている人が増えれば、たくさんの方々が月守りの有難さは、自身の生活を守っていただけるだけでなく、多くの人と繋がりを持つことができそうです。私たちの周りには、ひとりで悩んでいる苦しんでいる方がたくさんいます。そういった方々を導いていくのがお題目にご縁をいただいた私たちの役割です。どうぞ皆様には困っている人をお寺へ誘い、月守りの家族へと導いていただくことをお願い致します。

本誌イラスト 小川けんいち



### 全国のよろこびちゃん vol.131



宮城県塩竈市 頭妙寺聖徒団 (日野教仁団長)  
日野 杏果さん  
平成二十七年九月三日生(九歳)  
盛運祈願会などお寺の行事に積極的に参加しています。最近、自我傷を読めるようになりました!

### 俱生神月守



毎月身延山で開眼・祈願し皆様の聖徒団に届きます

● 家族みんなで持ちましょう。  
● 経営者の方は、是非従業員皆で着帯しましょう。(異体同心の職場になります)

砥森山 法華寺

生きて救われの道場

住職 阿部 是秀  
副住職 阿部 是眞

〒028-0304  
岩手県遠野市宮守町下宮守31-69-1  
電話 0198-67-3166  
FAX 0198-67-2227

安房乃國隨一 三十番神祈願道場

頭本寺聖徒団  
団長 小泉 輝泰

「1人で悩まず、まずは相談」

〒295-0002  
千葉県南房総市千倉町川合690-1  
TEL 0470-44-1062  
FAX 0470-44-1524

長栄寺聖徒団

大沼 雄貴・彩奈さん  
新島のおばあちゃんにお嫁さんを紹介に来ました。お寺もお祈りしました。

三松山 長栄寺

〒100-0402  
東京都新島村本村3-1-4  
TEL 04992(5)0168  
FAX 04992(5)0111

利生寺

日蓮宗靈断師会連合会 伝主  
利生寺聖徒団 団長

末吉 観道

〒930-0055 富山県富山市梅沢町3-16-10  
TEL 076-421-8776  
FAX 076-421-8250

正蓮寺

日蓮宗靈断師会連合会 会長  
正蓮寺聖徒団 団長

大塩 孝信

〒290-0151 千葉県市原市瀬又134-1  
TEL 0436-52-0207  
FAX 0436-52-2288